新地町図書館

今月のおすすめ図書

11月15日号

＊紹介文は TRC MARC より引用



『どんぐりむらのおいしゃさん』

なかや みわ // さく（小学館）

小学校の健康診断に出かけたどんぐりむらのおいしゃさん。子どもたちとの再会を楽しみにしていましたが、としくんが学校を休んでいることを知って…。

幼児(0～5歳)から

『こわいをへらす』

魚住 直子 // 作 こやま こいこ // 絵（偕成社）

幽霊、みんなの前でするあいさつ、不気味な箱、ジャングルジム、死ぬこと。「こわい」という気持ちと、じょうずに付き合うには？ ぬいぐるみのあおが、「こわい気持ち」のへらしかたを教えます。

小学校低学年から





『音楽のひみつ 366 音楽から広がる教養!』

石井 琢磨 // 監修(Gakken)

毎日クイズで音楽と教養の世界を広げよう！ クラシックや世界のリズム、楽器のひみつ、作曲家の秘話、あっと驚く奇想天外なエピソードなど、366 個のさまざまな音楽の話題をクイズ形式で紹介する。

小学校中学年から

『ははじめまして赤い星 人が火星に住む方法』

エドゥアール・アルタリーバ、ギリェン・アングラーダ-エスクデ、シェダード・カイド＝サラーフ・フェロン、ミケル・スレダ＝アンフレス // 著 わたなべ じゅんいち // 監訳 いとう のぶこ // 訳（化学同人）

人類が地球以外で住めるかもしれない惑星「火星」。火星って、どんな惑星？ 人類が火星に住むためには、環境や暮らしをどう整備していけばいい？ ユニークな火星の暮らしを、想像力豊かにソフトなタッチで描く。

小学校高学年から

